==========

ESET Cyber Security v10.0.2100.0 リリースノート

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

==========

■はじめに

キヤノンマーケティングジャパン製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。
このリリースノートには、ESET Cyber Security （以後、本製品と記載）を正しく
利用いただくための情報が記載されています。
本製品をインストールする前に必ずお読みください。

■インストール前の注意事項

本製品をインストールする前に、以下の内容を確認してください。

・本製品は、Intel 製 CPU および Apple M1、M2、M3 と M4 チップを搭載した機器で動作いたします。
・本製品をインストールする前に、すべてのプログラムを必ず終了してください。
・本製品以外のウイルス対策ソフトウェアがインストールされていないことを確認してください。本製品以外のウイルス対策ソフトウェアがインストールされている場合は、必ずアンインストールしてください。
・本製品をインストールする場合は、管理者権限を持つユーザーでインストールしてください。

■既知の問題について

本製品には、以下の問題と制約があります。
これらの問題については、将来のリリースやモジュールで修正される可能性があります。

□警告ウィンドウの不備

リアルタイムファイルシステム保護の駆除レベルで「駆除なし」を選択した時、警告ウィンドウは表示されるが、アクションを選択することができません。

□通知の不備

ESET 製品でマルウェアを検出したとき、検出、駆除はされるが一部環境で検出時の通知が表示されないことがあります。

□ペアレンタルコントロールのグローバル例外が正しく動作しない

ペアレンタルコントロールにおけるグローバル例外の「ブロックされた Web サイト」に登録した URL について、ユーザールールを完全に無効化している子どもアカウントについても Web サイトがブロックされてしまう事象を確認しています。

□セットアップ時にネットワークプロファイル選択画面が表示されない

本製品インストール後の初期設定時、ネットワークプロファイル選択画面が表示されないことがあります。ネットワークプロファイルの設定については以下の設定から可能です。

[アプリケーション設定] > [検出エンジン] > [ネットワークプロファイル]

□ESET HOME 接続時に変更したデバイス名が正しく反映されない

本製品から ESET HOME アカウントに接続した際に表示されるデバイス名をデフォルトから変更した場合、ESET HOME 上でのデバイス名が正しく反映されず、デフォルトのままである事象を確認しています。

■変更履歴

□v10.0.2100.0 からの変更点

【追加】

・ESET HOME アカウントとの連携機能が追加されました。

・ペアレンタルコントロール機能が追加されました。

・macOS Golden Gate 27 に対応しました。

【変更】

・インストール後に表示されるオンボーディングウィザードが刷新され、初期設定がよりわかりやすくなりました。

【修正】

・USB 接続時の自動検査でマルウェアが検出されない問題を修正しました。

□v9.0.6700.0 からの変更点

【修正】

・バージョンアップ時にライセンスが消費されてしまう問題を修正しました。

□v9.0.6300.0 からの変更点

【修正】

・脆弱性(CVE-2026-7483)に対応しました。(2026.7.24 追加)

・脆弱性(CVE-2026-10610)に対応しました。(2026.7.24 追加)

□v9.0.5300.0 からの変更点

【修正】

・バージョン 6 からのアップグレードで、設定移行の問題を修正しました。

【変更】

・インストール後に表示されるデバイスコントロールのステータスが有効化時の動作をよりわかりやすいメッセージになりました。

・自動的な設定修正機能：バージョン 6 からバージョン 9.0 への移行時に破損した設定がある場合、その値を規定値に設定して、警告ステータスが表示されます。

□v9.0.4500.0 からの変更点

【追加】

・Web アクセス保護のプロトコルチェックで、HTTPS と HTTP3 のプロトコルが追加されました。
・デバイスコントール機能が追加されました。
・macOS Tahoe 26 に対応しました。

【修正】

・特定の状況でファイアウォールのルールが破損する問題を修正しました。
・アプリケーションのステータスが一致しない問題を修正しました。
・macOS でリアルタイムファイルシステム保護に権限が付与できない問題を修正しました。
・フォールバックルールの設定がデフォルトの設定に戻ってしまう問題を修正しました。
・様々な小さな問題を修正しました。

□v8.2.3000.0 からの変更点

【変更】

・ファイアウォールが有効な ECS v8 や ECSP v6.x からのバージョンアップは、ファイアウォールの有効化は引き継がれますが、それ以外は規定で無効になりました。
・ファイアウォールは、Gradle や Messenger などのアプリケーションのローカルホスト接続をブロックしなくなりました。

【修正】

・モジュールが最新であるにもかかわらず、ESET 製品が古いモジュールであると報告する問題を修正しました。
・バージョン 7 からバージョン 8 にアップグレードしたとき、一部の設定が適切に移行されない問題を修正しました。
・イベント ログに大量の「Interrupted system call」ログが記録される問題を修正しました。
・アップグレード後にオンボーディングが起動するはずがないのに起動する問題を修正しました。
・アップグレード中にサービスが停止する問題を修正しました。
・ネットワーク アクセス保護が無効にされた場合、メモリ使用量が高くなる問題を修正しました。

・様々な小さな問題を修正しました。

□v8.2.800.0 からの変更点

【追加】

・ファイアウォールが追加されました。

・インストール時に、インストールするコンポーネントを選択できるようになりました。

■製品情報

本製品に関する情報は、以下の URL から参照することができます。

ESET 製品ページ：
https://eset-info.canon-its.jp/

ESET 製品 Q&A ページ：
https://eset-info.canon-its.jp/support/